

記者発表

原研東海研究所再処理特別研究棟 廃液長期貯蔵施設における火災について（速報）

平成17年8月31日
生活環境部原子力安全対策課

1 発生日時

平成17年8月31日（水） 10：25頃

2 発生場所

再処理特別研究棟廃液長期貯蔵施設（管理区域）

※ 再処理特別研究棟は、平成8年から解体中であり、廃液長期貯蔵施設は、平成13年度より解体作業を実施している。

3 状況

(1) 再処理特別研究棟廃液長期貯蔵施設地下1階において、レーザーを使用して床のステンレスライニングの切断作業中、グリーンハウス（汚染防止用のビニールの仮設小屋）内に設置した仮設の局所排気装置のダクト（ビニール製）に引火

(2) 直ちに作業員が消火器により消火し、その後、東海村消防本部が現場に入域し、鎮火を確認（11:29）

(3) 原因

レーザーを使用して切断中に、火花がビニール製ダクトに引火

(4) 周辺環境への放射能の影響； なし。

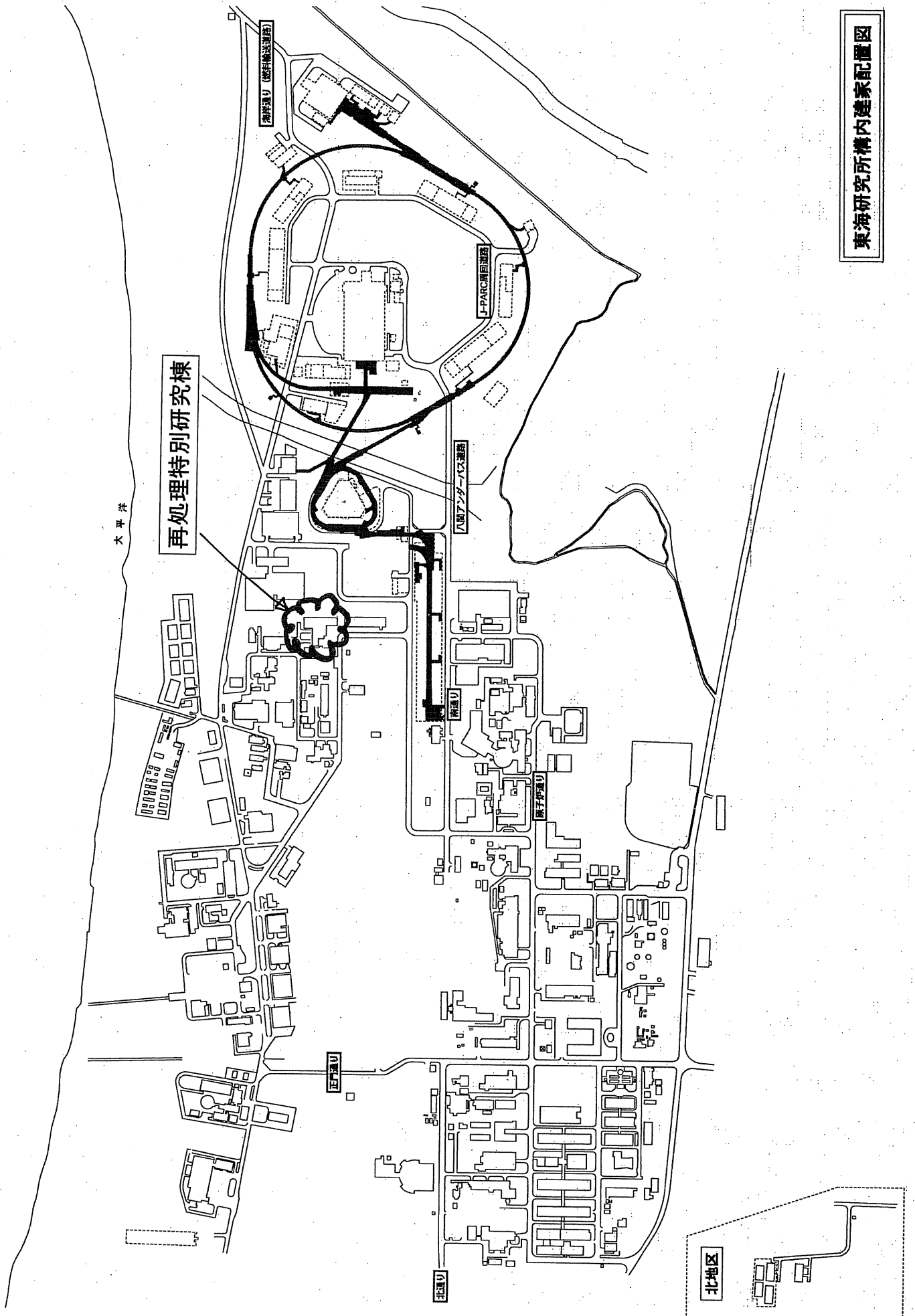
(5) 従事者に対する障害及び被ばくの状況； なし。

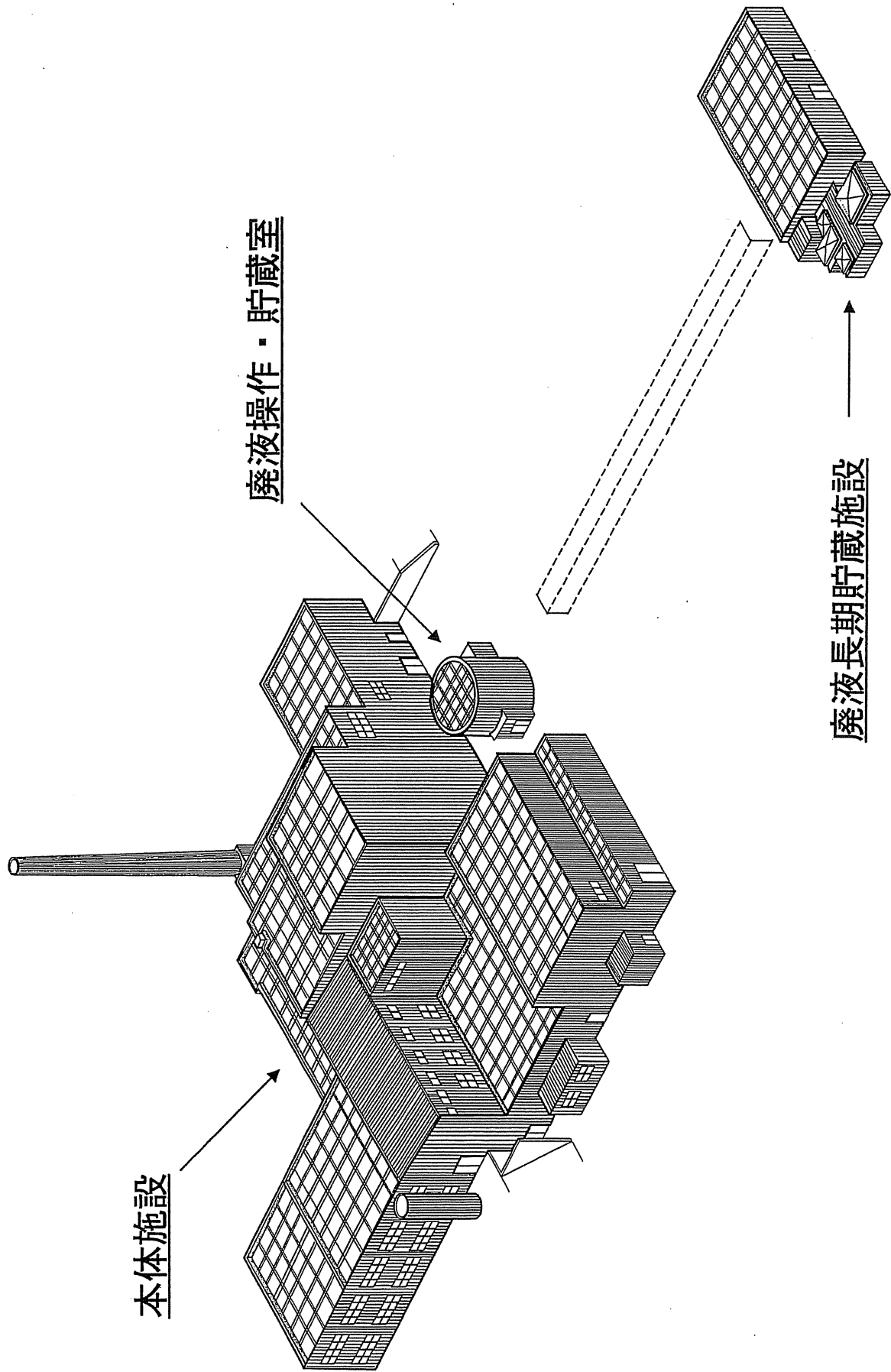
【別添資料1】東海研究所構内建家配置図

【別添資料2】再処理特別研究棟の概要

※ 本件の詳細については、原研東海研究所が、引き続き記者発表を実施する予定

東海研究所構内建家配置図





再処理特別研究棟の概要